

### 3 農産物のブランド化や6次産業化を促進します

鎌倉ブランドである「鎌倉やさい」の周知のほか、新たなブランドを立ち上げるため、農業者の理解を得ながら手法を整え、農産物のブランド力の強化と高付加価値化を推進します。

関係機関と連携し、可能な6次産業化<sup>12</sup>を目指します。

### 4 環境と共存する農業を推進します

都市農地が持つ緑地空間の機能を生かしつつ、農地を保全し、有効に活用します。

環境保全型農業の一つでもある有機農業について、実施に向け、関係機関と協力し、研修等を行います。

## 共創のパートナーと共創の取組



- 市民やささがみ農業協同組合とともに、地産地消を推進します。
- 農業を振興するため、さがみ農業協同組合や国・県とともに、新規就農者・担い手へ農地をあっせんし、農地の集積・集約化及び農業者への助言や支援を行います。
- 持続可能な農業経営を実現するため、農業者とともに、慣行農業<sup>13</sup>以外の農業に対する知見を高め、環境と共存する農業を推進します。

12.一次産業としての農林漁業、二次産業としての製造業、三次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組。

13.地域で慣行的に行われている水準で節減対象農業及び化学肥料を使用する農業。